

# 足羽川の利活用 「毛矢の繰舟」体験

平成28年6月29日（水）  
A O S S A 8階 県民ホール  
福井県土木部 河川課 宮下

## 発表次第

1. 足羽川の利活用について
2. 繰舟の歴史
3. 「毛矢の繰舟」体験
4. 繰舟の技術
5. おわりに

# 足羽川の利活用について

---

# 福井豪雨を受けて

## ◆H17

- 足羽川河川環境整備検討会

## ◆H18

- 足羽川桜づつみ協議会

## ◆H20

- 足羽川河川空間利活用推進懇談会
- 足羽川フォーラム

## ◆H21

- 激特事業の完了

## ◆H22

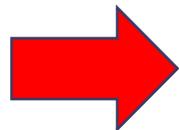
- 足羽川の魅力を活かす活動の応援に向けた取組み



利活用推進懇談会



足羽川フォーラム



「まちなか足羽川会議」の発足

# まちなか足羽川会議

## ◆メンバー

- 住民…沿川の公民館、子供会育成会 etc
- 団体…NPO法人、商業関係法人、協同組合 etc
- 企業…市内の企業
- 学校…大学、PTA、沿川の幼稚園・保育園 etc
- 行政…福井県、福井市

## ◆主な活動内容

### ①情報の発信・共有の場

会員の活動に役に立つ色々な情報を収集・整理し、それらの情報を会員で共有するとともに、広く市民へ発信していく。

### ②ネットワーク構築の場

イベントのスタッフ、インストラクターおよびお客さんを集める際の協力体制を構築していく。

### ③交流・連携を深める場

足羽川の魅力や活動状況などの情報を共有・発信していく場、会員の交流・連携を深めるきっかけの場として、合同イベントを実施していく。

# 足羽川での利活用事例

## 「アユの稚魚放流体験」



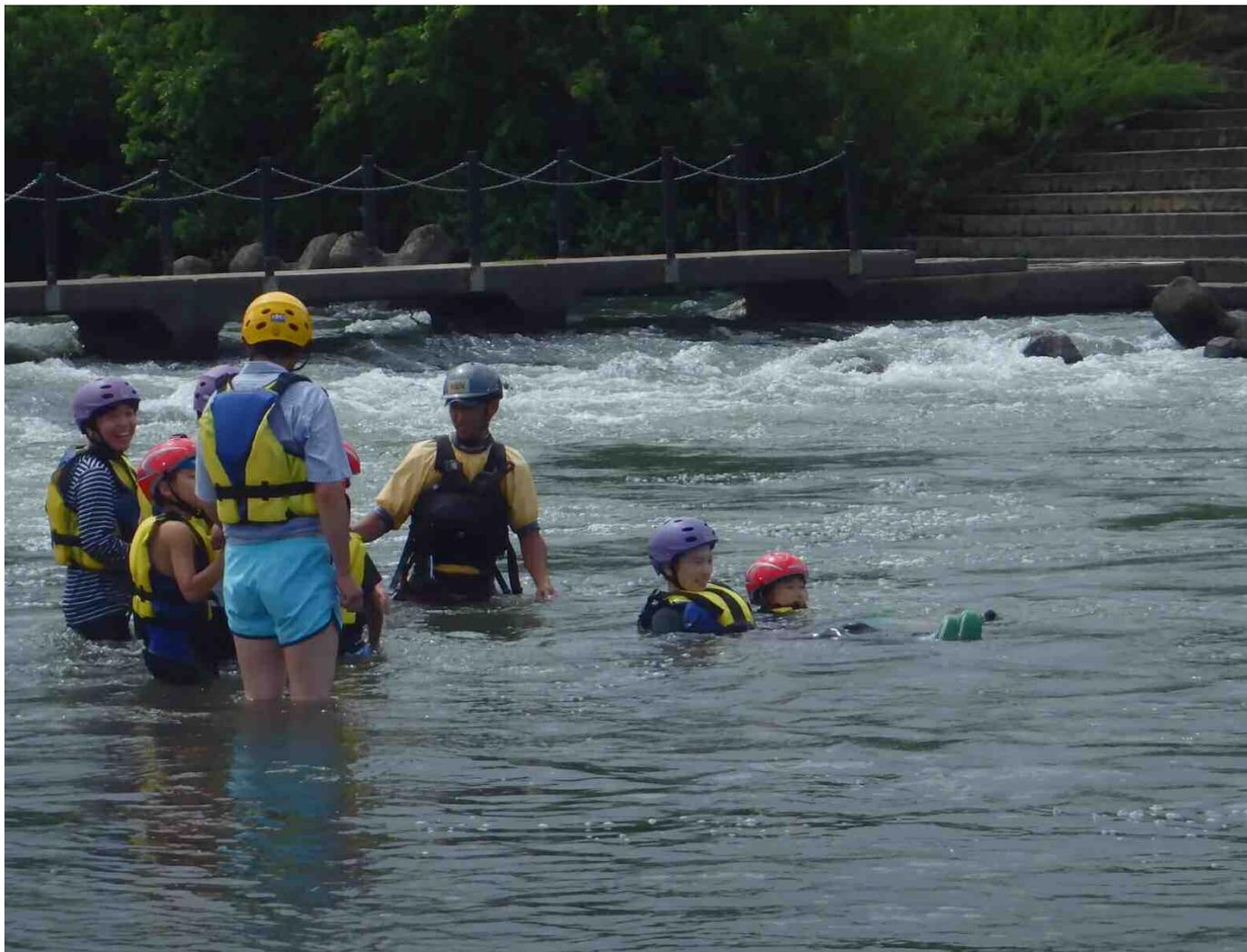
# 足羽川での利活用事例

## 「エコキャンドル」



# 足羽川での利活用事例

## 「川に学ぶ体験教室」



# 足羽川での利活用事例

## 「カヌー体験教室」





# ミズベリング



← 「河川空間のオープン化」 (H23年)  
を受けて



水辺の未来を考える人たちが出会えば、たくさんのアイデアとアクションが生まれる。  
そして水辺から新しい街づくりが始まる。

ミズベリング、それは水辺の未来を創る人が集い、共に動きだすためのプロジェクト。  
市民、企業、行政がひとつになって水辺の未来に向かってここから動き出そう。

ミズベリング・バー 川TERRACE  
H28年4月1日(金),2日(土),8日(金),9日(土)実施



## 水辺で乾杯

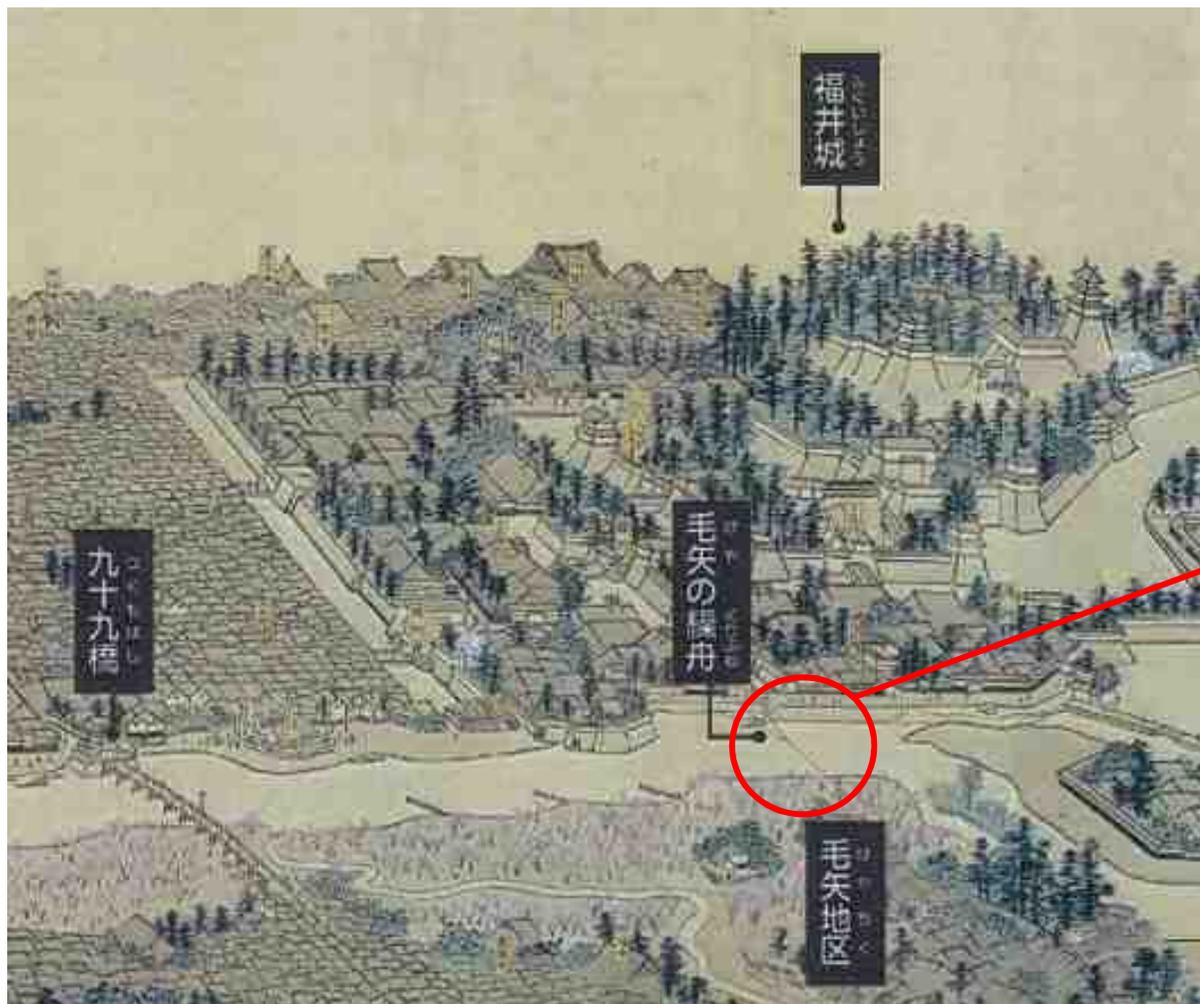


# 繰舟の歴史

---

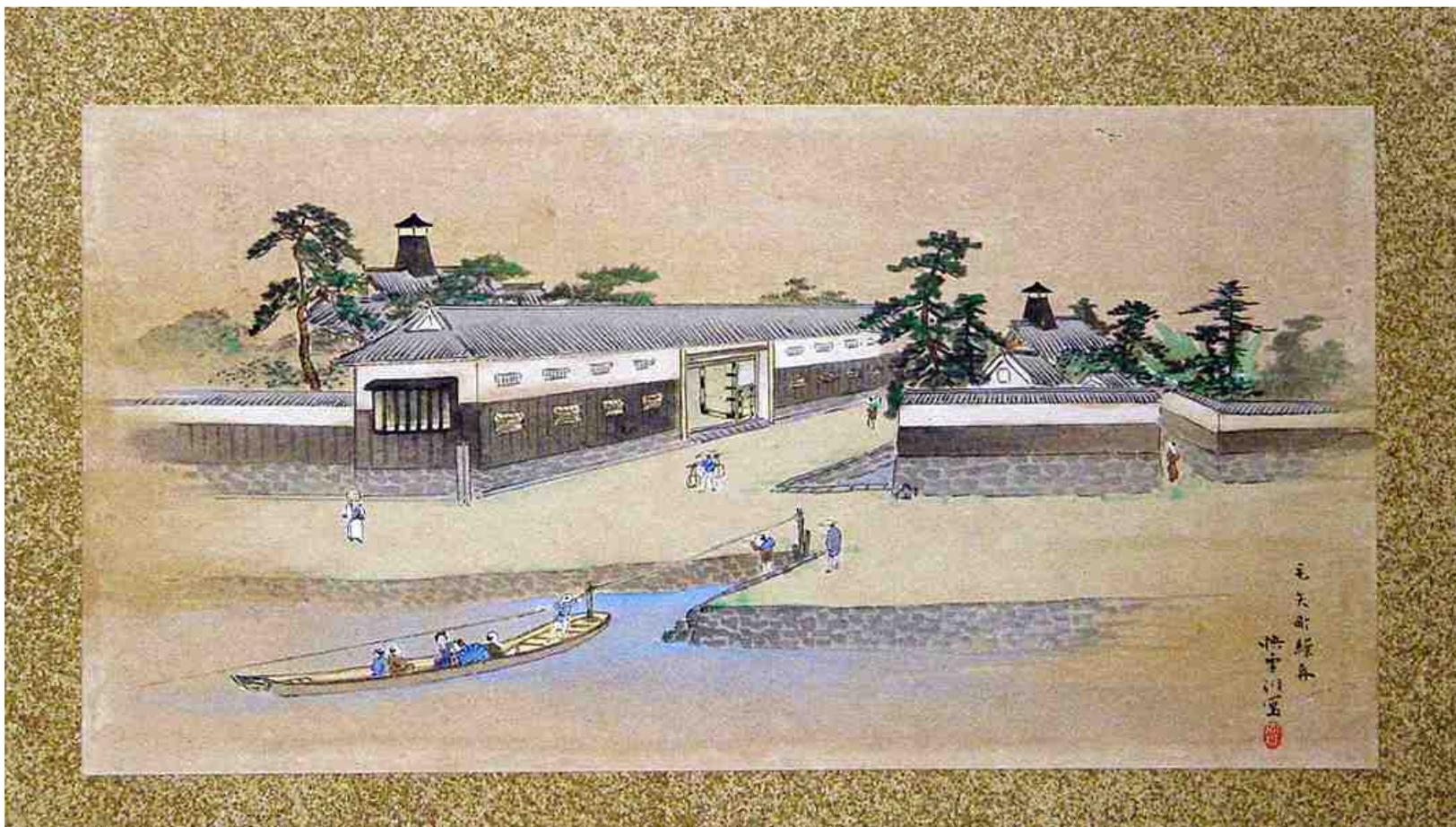
# 「毛矢町の繰舟」

福井城下眺望図（福井市立郷土歴史博物館所蔵）



# 「毛矢町の繰舟」

福井城下図屏風「毛矢町繰舟」（福井市立郷土歴史博物館所蔵）



# 由利公正について

五箇条の御誓文の  
草案を起草し、  
太政官札を発行した  
福井の偉人



福井市立郷土歴史博物館 提供

## ゆり きみ まさ 由利公正

由利公正は、幕末・明治期の政治家  
です。

文政12年（1829）、現在の福井市  
毛矢1丁目に福井藩士三岡義知の長  
男として生まれました。初め石五郎、  
後に八郎、公正と改名しました。また、  
明治3年（1870）以後は、先祖の旧姓  
の由利を名乗りました。

よこ いしょうなん  
横井小楠に師事し、藩の財政建て

直しを含む、藩政の改革に貢献しました。

明治新政府の成立後は太政官札（新政府の発行した最初の  
だじょうかんさつ  
紙幣）を発行するなど、財政基盤の整備や、「五箇条の御誓文」  
ご かじょう ごせいもん  
の原案となった「議事之体大意」を作成しました。

その後、東京府知事となり、銀座通りの整備等を行いました。

みんせん ぎ いんせつりつ けんぱくしょ  
また民撰議院設立建白書にも名を連ね、明治42年（1909）  
に、81歳で亡くなりました。



「幸橋（南詰上流側）の由利公正像」

# 「毛矢の操舟」体験

---

# 企画概要



## 開催場所

足羽川「九十九橋上流左岸舟着場」

## 運航時間

午前10時から午後4時まで ※  
(※夜間運航 午後6時から午後9時)

## 開催期間

平成28年4月～10月

- ・ 福井市中心部を貫流する足羽川で、幸橋が架けられる幕末まで行われていた「毛矢の繰舟」を再現します。
- ・ 繰舟体験を通して、福井の歴史や交通手段の変化を知ってもらい、人と川の繋がりを広げます。

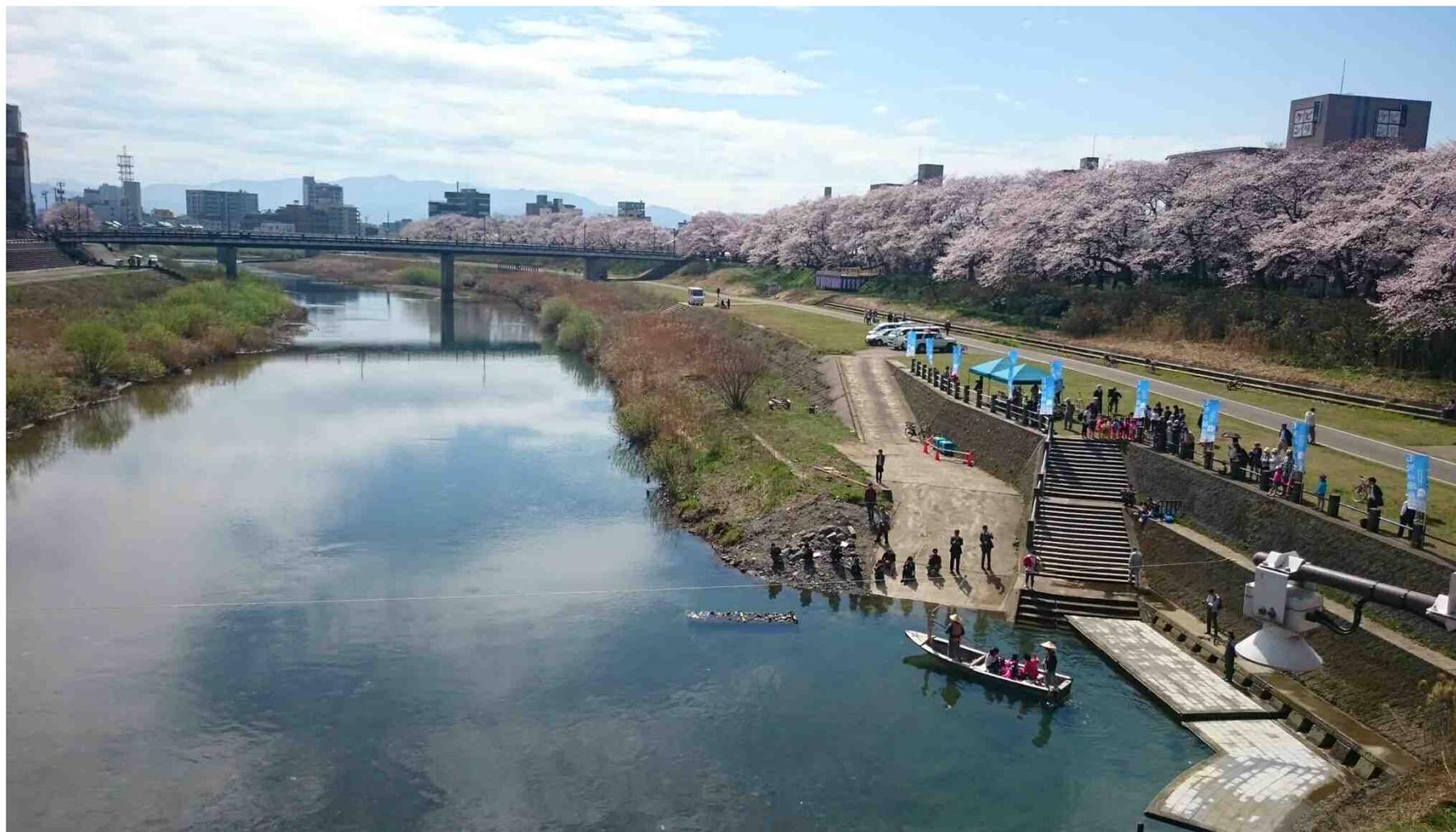
# 渡り初め式の様子（28年4月）



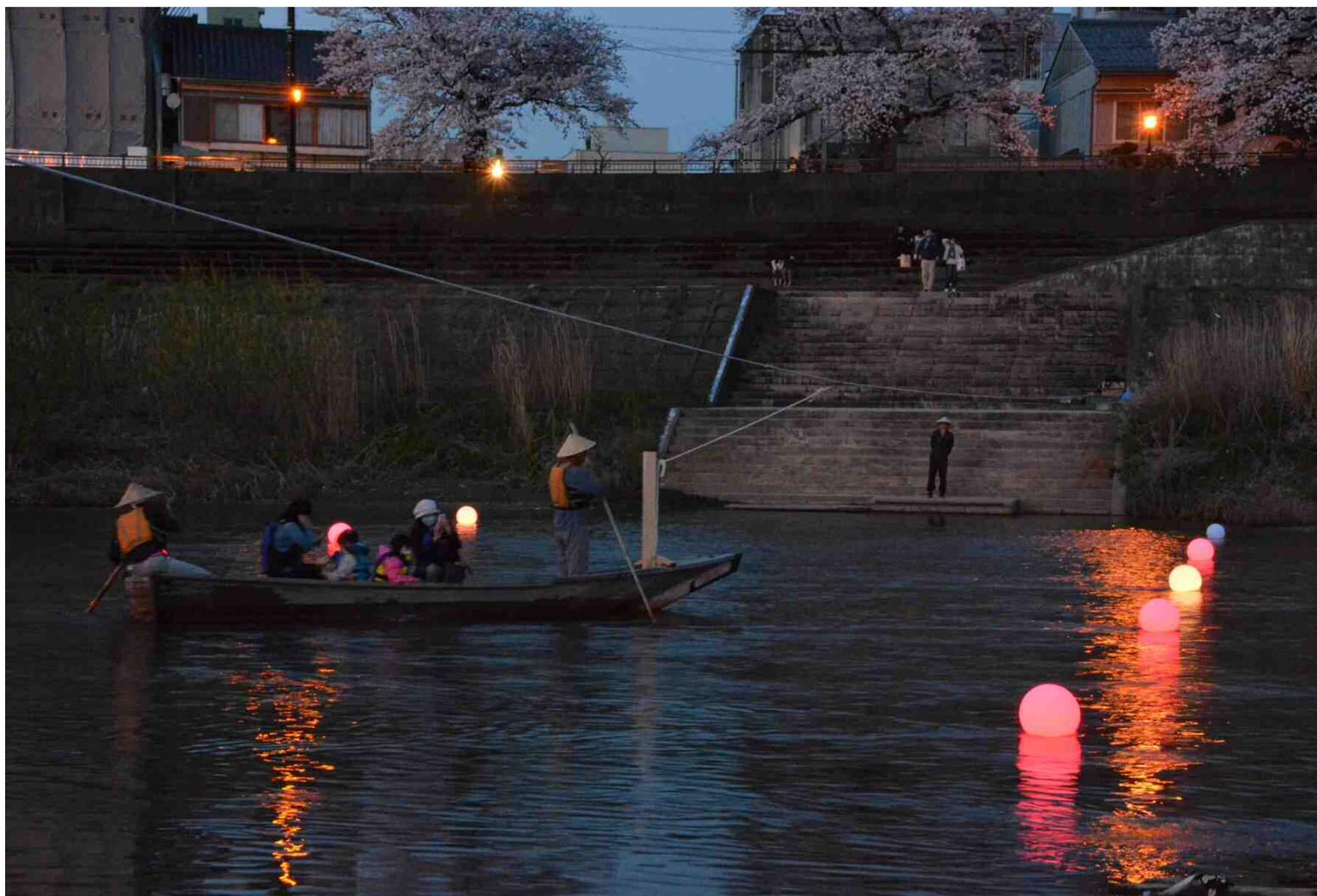
# 運航状況（28年4月春まつり時）



# 運航状況（28年4月）

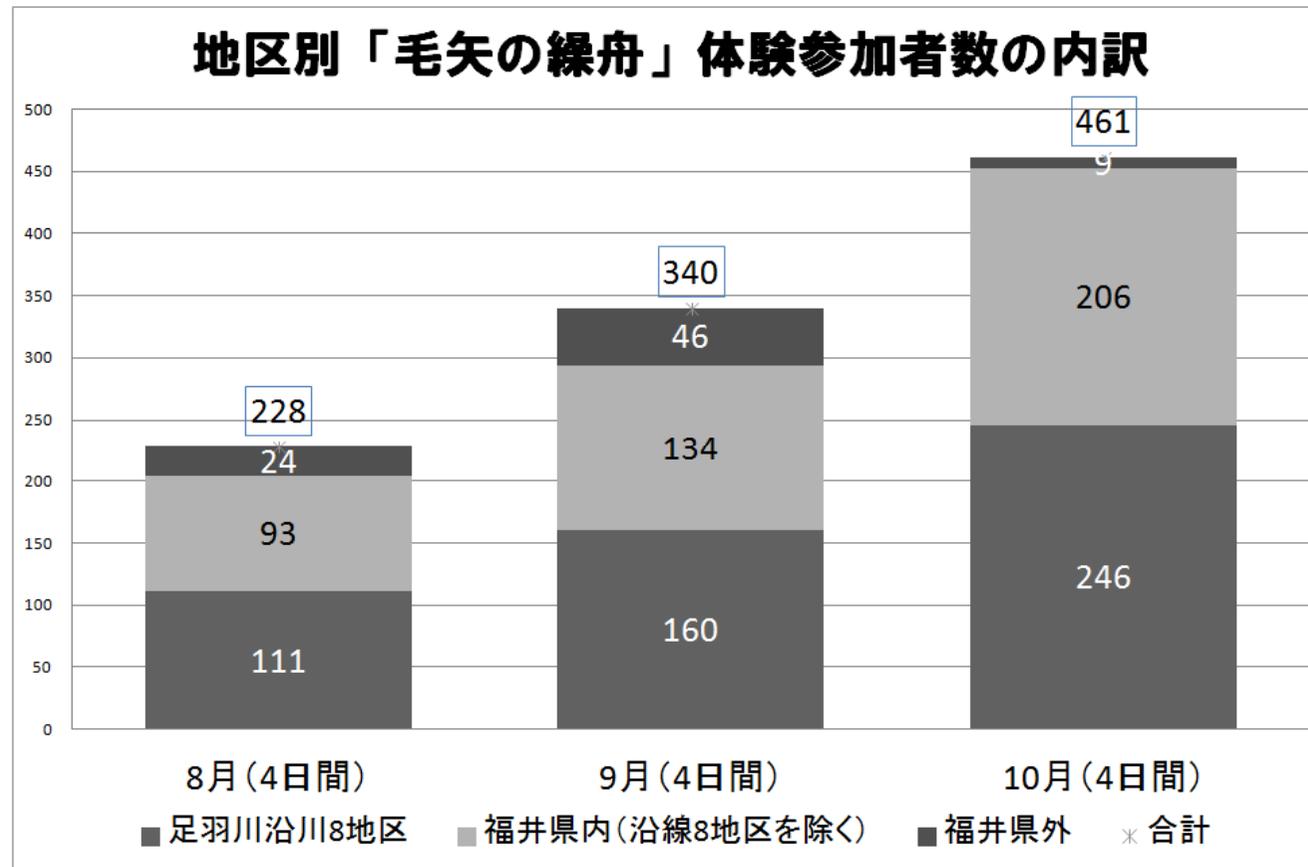


# 夜間運航の様子（28年4月）



## 27年度の開催結果

8月から10月までの間で計12回開催し、計1,029人が体験した。

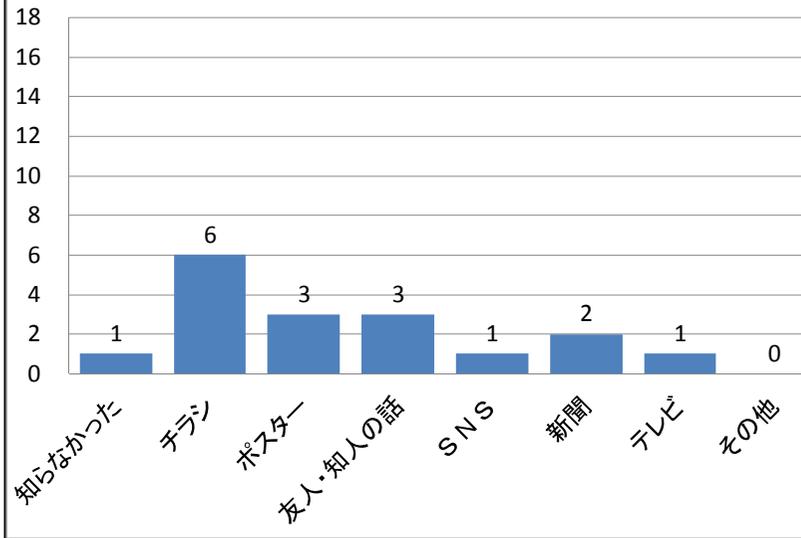


28年度の開催状況は . . .

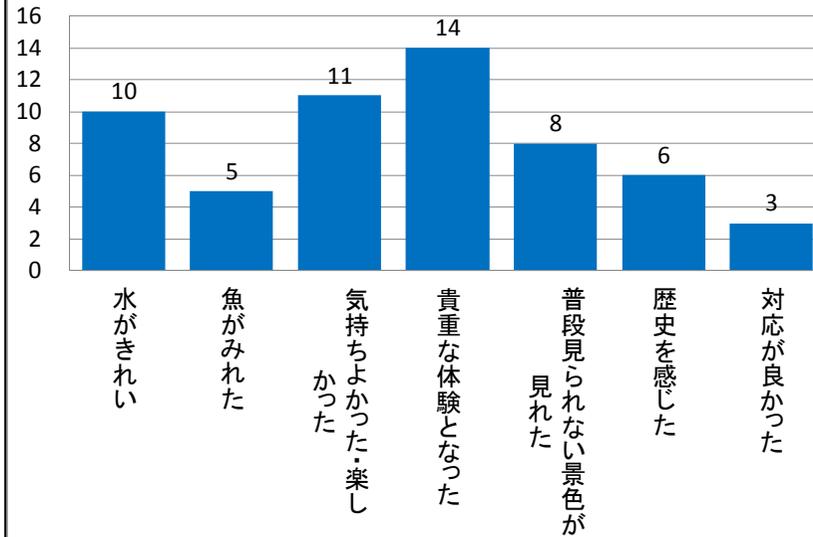
6月末現在で計10回開催し、計776人が体験。

# アンケート結果（H27年度）

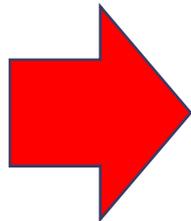
## 何で知りましたか



## 「毛矢の繰舟」を体験した感想



問) 「毛矢の繰舟」体験に料金を払うとしたら、いくらまでですか？

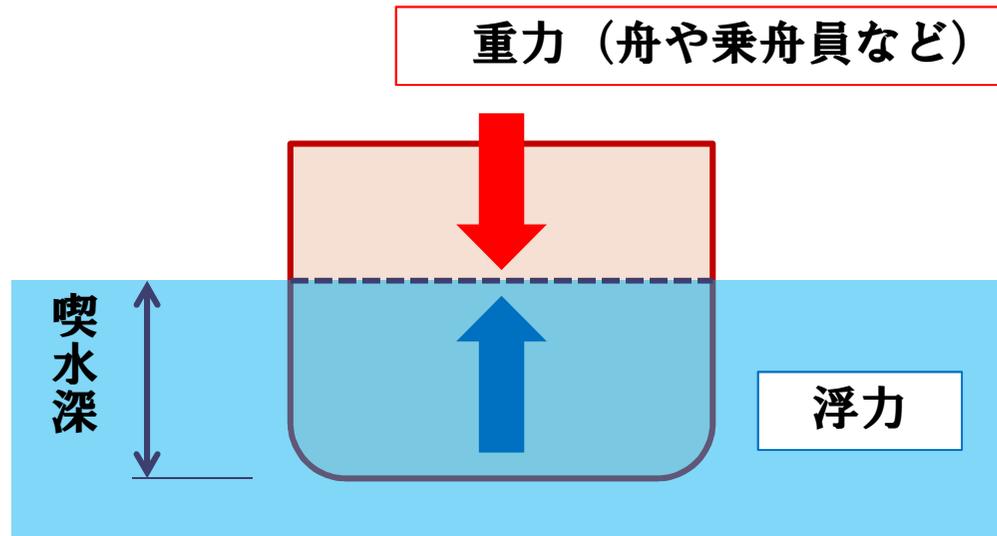


平均価格 245円

# 操舟の技術

---

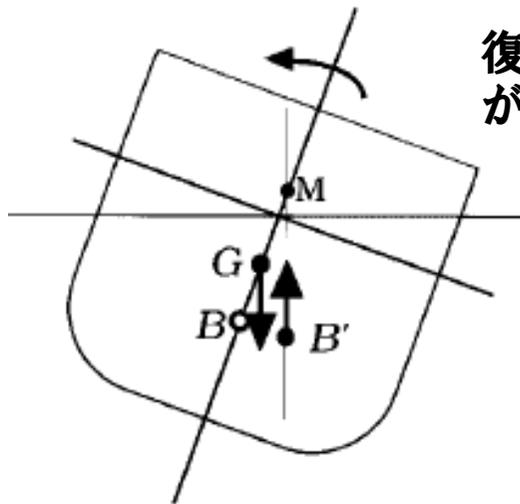
# 舟が浮かぶには...



両者がつり合うことで  
水準が保たれる

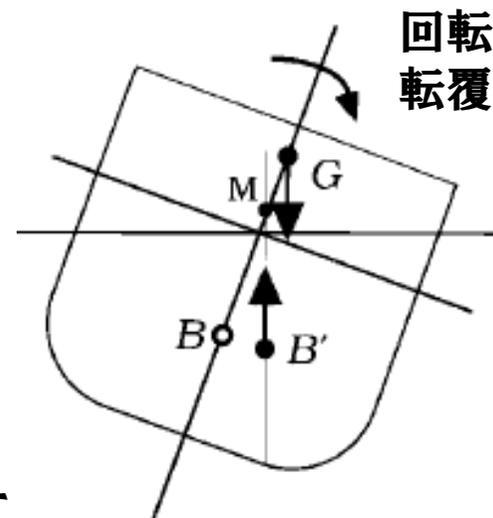
舟が傾くと...

GがMより下のとき



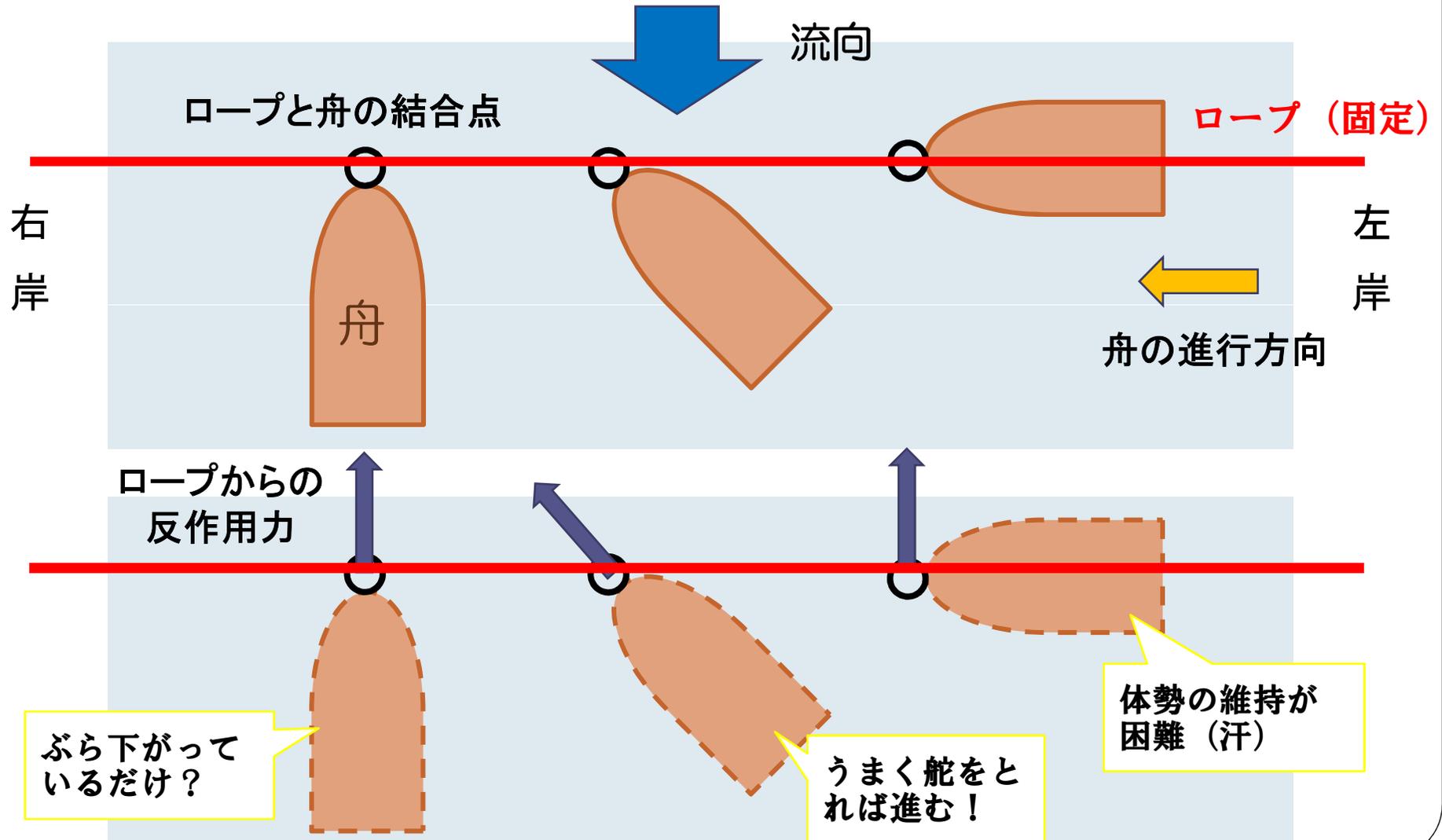
G : 重心  
B : 浮心  
M : メタセンター

GがMより上のとき



# 舟の推進力について

(問題) 「繰舟」を漕いで対岸(左岸→右岸)へ渡る際に、舟が楽に進む体勢として、下図のうちどれが最も当てはまるでしょうか?



# 和舟について

購入した和舟



全長5.9m×全幅1.3m×全高0.5m

大人6人乗り（船頭含む）

制作会社：「松井造船所」（滋賀県大津市本堅田1-1-32）

…琵琶湖独特の木造輸送船である「丸子船」の製造技術を知る  
数少ない木造船大工

## 舟の製造方法

- ・造船の作業工程はまず材料となる木の選定から始まり、舟に見合った木（榎・杉・檜）を求めて各地の山や製材所を巡って、納得がいくものを集める。
- ・次に材料を各パーツに切り分けて削り、その何百にも及ぶパーツを組み合わせ、水が侵入する隙間のないように仕上げていく。

おわりに

---

# 繰舟のモデル

「アムステルダム（オランダ）帆船祭り」



# 今後の開催予定

平成28年 8月5日（金）※

（※夜間運航実施←足羽川花火大会）

6日（土），7日（日）

10月8日（土）※，9日（日）※

（※夜間運航実施←愛宕坂ライトアップ）

10日（月・祝），22日（土），23日（日）

ただし、天候等により中止の場合がありますので、来場までに県（河川課）ホームページ等によりご確認ください。

**みなさまのご乗舟、心よりお待ちしております。**

